

## 第 113 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2021. 1. 17(日)午前 9 時～11 時
2. 場所：D 地区（トラスト地）
3. 参加者：28 名（正木農園の方 8 名含む）
4. 活動内容

コロナが蔓延している状況ではありますが、雑木林の中は植物が発する化学物質で良好な環境が保持されていること、本日の作業である落ち葉掃きは密集する作業形態ではないことなどから実施を判断しました。予定より大勢の参加で作業ははかどり新しい堆肥置き場の容量を超えてしまいましたので少し早めに作業を終了しました。今年は例年に比べ、台風の上陸がなかったこと雑木林の中を間伐したことなどから落ち葉が大変多くありました。落ち葉を堆肥置き場に運ぶビニールシートを 7 平米程度の大きさのものにして運びやすくしたこともあり、滞りなく作業が進展しました。

新堆肥置き場に落ち葉を集積する作業は、初めは円滑にいきましたが、踏み固めを落ち葉が溜まってから始めたために、後方右サイドの竹の柵に負荷がかかり作業の途中から傾いてしまい慌てて間伐材などで補強対策をしました。想定外でした。容量的にも足りなかったです。本日の作業は D 地区の半分だけです。今後柵の補強工事と堆肥置き場の増設が必要です。但し、見た目はキレイです。

この時期は、林内を見てもまだ、草花の芽は出ていません。まだ土の中でしょう。相変わらず、散策路を散歩している方が多くみられます。今年は林内の草刈や枯損木伐採も進み、遠くまで見通すことができる状況ですので散歩の方も自然を満喫していただけたと思います。



落ち葉掃きをする前の林



落ち葉をシートの上に集めています



共同作業です



落ち葉を堆肥置き場へ運び、積み重ねます





堆肥置き場の落ち葉を踏み固めます。  
これが大変重労働



踏み固めた堆肥置場です半年ほど経過した後、発酵促進のため左側のスペースに切り返します



今回強度が足りなくて柵の後ろ側を間伐材などで補強



側面も補強

2月の活動は休止です。今後の予定は、3月に住宅地隣接場所に雑草対策でアオキを植樹、散策路に沿って樹名板の取り付けを実施予定。淑徳大学側のA地区半分は草刈が終わっていないので、2月、3月で終了する予定。4月にキクイムシ対策で被害が出た樹木の伐採工事（重機を入れて実施予定）早くコロナの終息を願っています。